

120周年記念第72回体育大会が開催されます。皆さんが本格的に準備できるようになった後期補習から厳しい残暑で連日猛暑が続き、熱中症警戒アラートが連日発表される中、さらには、臨時休業も挟みながら、3年生を中心に今日の開催までよく頑張ってお準備をしてきた各グループの力を改めて評価するとともに、本日から体育大会が開催されることを皆さんとともに喜びたいと思います。

記念大会ですので、本校の体育大会の歴史について、当時の資料に記載のある内容から紹介したいと思います。昭和42年（1967年）、当時の生徒会執行部が活気のある学園作りを目的に現在のグループ制を始めたことが記されています。それまではクラスごとの対抗戦形式だったようです。グループ名、漢字も、現在と同じ、グループ旗も作成して体育大会で入場行進したと書いてありました。

応援合戦も午前と午後の二部制、お昼休みの時間を使って仮装行列を当時ではかなりスケールの大きな企画として披露していたようです。

また、グループ制に関しては次の大きな変化としては、昭和62年の体育大会から各部門である仮装、応援、装飾を学年ごとに分担して、全校生徒参加型の体育大会になりました。また、各グループの応援席が丸太から現在の形になったのもこの年です。

今年はグループ結成54年目になります。結成当初からグループは同じでも、今年は今年の皆さんが映し出すグループ色で頑張ってお欲しいと思います。

現在開催されている「東京2020パラリンピック」は個性豊かな選手たちが連日素晴らしい活躍をしています。各選手たちは、より高みを目指して競っていることも素晴らしいですが、すべての選手がそれぞれの個性に応じた最高のパフォーマンスを表現しようとして、懸命に頑張っている姿や姿勢が私たちに勇気や希望を与えてくれています。

本校では体育大会とありますが、本校の良さは、競争だけではなく、仲間で創り上げた各部門の作品を披露する、卒業後も心に強く残る思い出深い行事です。

今年のテーマ、「120年の軌跡を誇りに 一朵の雲を目指して」のもと、皆さんの諸先輩が半世紀以上にわたって同じ舞台で繋いできた良き伝統を後輩に継承するためにも、各グループが競い合う中にも、気持ちを込めて結集してきた若者の力を、今日から2日間、精一杯出し切ってもらいたいと思います。頑張りましょう。